



# 令和4年度全国学力・学習状況調査の結果が公表されました！

## 教科に関する調査の結果（平均正答率）

小学校	全国	千葉県	自校	中学校	全国	千葉県	自校
国語	65.6%	66%	%	国語	69.0%	68%	%
算数	63.2%	63%	%	数学	51.4%	50%	%
理科	63.3%	63%	%	理科	49.3%	48%	%

自校の結果についても、スペースに記入しましょう！  
 まず、先生方一人ひとりが、自校の実態を把握することが大切です。  
 そして、令和4年度の結果について、学校全体で分析し、改善策を検討していきましょう。

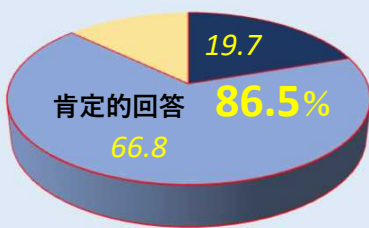


## 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査の結果

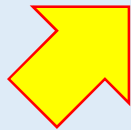
○令和3年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか

令和4年度 小学校

令和3年度 小学校 肯定的回答

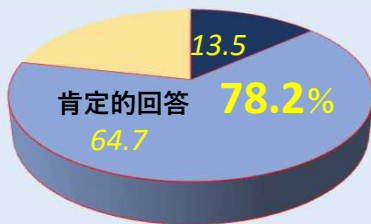


6.4%UP!!

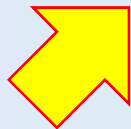


令和4年度 中学校

令和3年度 中学校 肯定的回答



7.6%UP!!



■よく行った ■行った ■ほとんど行わなかった

※肯定的回答とは…「よく行った」と「行った」の回答を合計したもの。



多くの学校で全国学力・学習状況調査の結果が活用されてきています。しかし、全国と比べると、まだ低い状況にあるので、今後も全校体制で児童・生徒の実態把握や授業改善に役立てていくことが大切です！

# 「教科に関する調査」から見えてくる課題とは？

記述式の問題における平均正答率の低さと無解答率の高さです。



## 記述式問題の平均正答率

小学校	全国	千葉県	自校
国語	51.3%	50.8%	%
算数	60.2%	58.9%	%
理科	47.3%	45.9%	%

中学校	全国	千葉県	自校
国語	57.4%	54.2%	%
数学	36.2%	34.6%	%
理科	53.5%	51.6%	%

## 平均正答率が低く、無解答率が高かった問題（例）

小学校	出題の趣旨	平均正答率	無解答率	平均正答率	無解答率
国語	3 二 文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける	37.1% (千葉県)	14.7% (千葉県)	% (自校)	% (自校)
理科	3 (4) 実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる	33.6% (千葉県)	12.3% (千葉県)	% (自校)	% (自校)

中学校	出題の趣旨	平均正答率	無解答率	平均正答率	無解答率
数学	8 (2) 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる	36.3% (千葉県)	27.5% (千葉県)	% (自校)	% (自校)
理科	5 (3) 考察の妥当性を高めるために、測定値の増やし方について、測定する範囲と刻み幅の視点から実験の計画を検討して改善できるかどうかをみる	39.6% (千葉県)	32.9% (千葉県)	% (自校)	% (自校)

記述式問題は、①解答を自らの力で考え出すため、より主体的な思考力・判断力の発揮が期待できる、②思考のプロセスが、文や文章の作成を通じて自覚的なものとなることにより、より論理的な思考力・表現力の発揮が期待できる、③文や文章の作成に当たって、目的に応じた適切な表現様式を用いるなど、よりの確な表現力の発揮が期待できる、といった「学習指導要領で育成が求められている資質・能力」を問うことができるため、重要視されています。

これらの力を身につけるための具体的な授業実践等については、今後発行予定の「COMPASS」で紹介します。



ホームページの二次元コードはこちらです！  
過去の発行号もご覧ください！

## 先生方への大切なお願い

学力向上通信を御覧いただきありがとうございます。学校現場は多忙を極め、このような刊行物を読む時間がなかなか無いことも承知しております。教科や学年が異なるので、自分には関係ないと思っている先生もいらっしゃるかもしれませんが、先生方一人ひとりの授業の積み重ねが児童生徒の学力を育てていることを忘れないでください。

教科に関する調査の問題には、学習指導要領に示されている「育成を目指す児童生徒の資質・能力」を見取るためのメッセージがたくさんあり、調査結果の分析を通して全ての先生が授業改善策を考えることができるなど、有意義な情報がたくさんあります。この「学力向上通信『COMPASS』」の二次元コードやPDFデータの共有を校内で行うなど、**全ての先生が情報を共有できる**ように、御協力のほどよろしくお願い致します。

